

| | | | | |
|----------------------------|---|--|--------------------|---------|
| 授業科目名 | レクリエーション活動 | | 担当教員名 | 清水 正輝 |
| 科目区分 | 教職・保育に関する科目 | | 施行規則に定める 科目区分 等 | |
| 必修・選択/単位数 | 必修 / 1単位 (15時間) | | 授業方法/担当形態 | 演習 / 単独 |
| 開講学年/学期 | 1年 後期 (4期) / 年間開講数 1講座 | | 特記事項 | |
| 授業の概要 及び 全体目標 | レクリエーションの意味と必要性を認識し、技術・指導のポイントを認識する。コーディネーション能力の向上・身体を動かす楽しさを味わう。不安要素を軽減、運動不足の解消、仲間づくり、体力づくりに努める。 | | | |
| 到達目標 | ①レクリエーションの意味と必要性を認識する。 ②いろいろなレクリエーションを体験しマスターする。 ③コミュニケーション力を身に付ける。 | | | |
| テキスト | 使用しない | | | |
| 参考書・ 参考資料等 | 使用しない | | | |
| 成績評価の方法 | 平常点 (参加意欲、授業態度) ……40% 実技発表・試験…60% | | | |
| 授業外 (事前・事後) 学習の方法、オフィスアワー等 | レクリエーション実施、復習 火曜午後 | | | |
| 授業計画 | 授業の内容 | | | 到達目標番号 |
| 第1回 | ・レクリエーションの必要性、重要性を伝達する ・ミニレクリエーション実施 | | | 1, 2 |
| 第2回 | 身体のみでレクリエーションを行う | | | ①,②,③ |
| 第3回 | 身近にあるものを使ってレクリエーションを行う① | | | ①,②,③ |
| 第4回 | 身近にあるものを使ってレクリエーションを行う② | | | ①,②,③ |
| 第5回 | 創作レクリエーションを行う① | | | ①,②,③ |
| 第6回 | 創作レクリエーションを行う② | | | ①,②,③ |
| 第7回 | 創作レクリエーションを行う③ | | | ①,②,③ |
| 第8回 | まとめ | | | ①,②,③ |